



西日本豪雨で犠牲になられた皆様に心から哀悼の意を表します。今夏はその後にも台風12号が西日本一帯を襲い、北海道では記録的な大地震が発生して、大きな被害をもたらしました。被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。

バナナ・ハットって

放送大学岡山学習センター客員准教授
英米文学研究者、詩人

岡田 和也
(筆名：みごなごみ)



皆さんは、バナナ・ハットって、ご存知ですか。インターネットでくなんでもけんさく>可能な時代ですね。画像検索に“banana hat”って打ち込んでみてください。そして、バナナ柄の小さい帽子の方じゃなくって、大きなバナナが、そのまま逆さまになって帽子になっているのがあるでしょ。それが、バナナ・ハットです。わたしも、被りたい。でも、被ったことありません。残念。だけど、想像はできる。わたしは、去年の秋に知りました。バナナ・ハット。

詩の分野で、<定義詩>というのがあるんですが、それは、いろんなものの役割を<定義>していくというものです。その形式に当てはめながら、身の回りのものを、もう一度<定義>しておいて、自分との関係を考えるヒントにする。そんなことができます。

では、ここで、わたしも、一つ<定義詩>を書いてみました。始まりは、もちろん、バナナ・ハット。そして、タイトルも、「バナナ・ハットって」です。

「バナナ・ハットって」

バナナ・ハットって、かぶったことあるかしら。その大きな皮に、絶対笑うわよ。

カスタネットって、舞踏家の先生にもらったからよく知ってるんだけど、本物は子供には無理で、大人の玩具ね。対象年齢ってというのが、やっぱりあるんだって、きづかされるわ。

指輪って、手を選び、人生を調べる。

隙間って、時間にも空間にもあるでしょ。それがクロワッサンにもあるから、その共通点で好奇心をゆるがすのよ。そして、バスは、回送を走らせて、がらんどうを強調する。

カーテンって、スウェーデンでは、それを下ろして、恋人たちが、白の上に白がある奥行きのない昼間に、夜を作るの。

靴箱って、行ったところと、行ってないところに、いっぺんに、あそこでしょ、といわせてあげる。

本棚って、葉のでっぱりが幸せの数をあらわす。

円周って、長なわ跳びに入りたいきもちになってしまう。

がく
夢って、変身譚のつなぎ目になっているから、それまでとそれからをとともよく教えてくれるの。

マツボックリって、種のある小さな鱗の一枚一枚でぎゅしり、ほら、若い母親を穏やかにさせてるでしょ。

人形って、便利な言葉がないことを知らせる。

ブーツって、イタリアのカタチ。どおりで、ラディアトリーは、車のラジエーターのカタチに似ているパスタの名前よね。

水族館って、半年に一回は息子を連れて行く。亀の餌やりの時、指の形を上手に、そして、それから、回遊の親子にしてくれる。

トランペットって、時に、恋人同士を引き合わせるの。

どうだったでしょうか。皆さんも、いろんなこと、いろんなもの、再・<定義>してみませんか。とっても詩的=ポエティックな作業なんです。トランペットが高らかに！

contents

バナナ・ハットって	1
平成30年度第1学期卒業証書・学位記伝達式	2
平成30年度第2学期入学者の集い	3
大学からのお知らせ	3
放送授業・オンライン授業について	4
客員教授紹介	5
図書館連携講座のご案内	6
行事報告	6

赤レンガフォーラムを終えて	6
美術館見学講座“モネ、ルノアールからピカソまで”を鑑賞して	7
同窓会だより	7
西日本豪雨災害義援金募金のご報告	7
スケジュール	8
人事異動	8
事務室からのお知らせ	8

平成30年度第1学期卒業証書・学位記伝達式

ご卒業おめでとうございます



平成30年度第1学期卒業証書・学位記伝達式
日時：平成30年9月30日（日） 11：00～
会場：岡山学習センター6階 講義室2

平成30年度第1学期 卒業生

教養学部

池田尚也	岡村秀男	小野恵子	小野田広美	小原早苗
黒川純子	河本与志子	後藤有紀子	坂本弘子	塩崎靖子
杉本昂平	住田悠	田中裕子	坪田直子	中井祐一郎
那須千代子	難波知恵子	仁科益子	西野光子	吉田康子

教養学部20名（敬称略・50音順・了承を得られた方のみ氏名掲載）

卒業生からのメッセージ

教養学部 人間と文化コース卒業 卒業生代表 **中井 祐一郎**

『卒業にあたって…
また戻ってきたい空間』

台風接近の中にもかかわらず、私ども平成30年度第1学期教養学部卒業生の為に、心のこもった式典を挙行いただきましたこと、教員・職員の皆様に厚く御礼を申し上げます。

大きな視点からみれば、卒業・修了は一通過点に過ぎず、私どもは新しいスタートラインに立ったに過ぎません。大学での学びとは、与えられた“知識”を受動的に受け止めることなく、先達の思索の道程をたどるとともに、時にはそれに批判的考察を加えるものであると考えます。放送大学岡山学習センターで学んだことに誇りを持つとともに、良き市民として、身の周りで起こる様々な出来事に対し、所与の知識のみ

に捉われることなく、様々な視点からの考察を加え、社会に望ましいと考えられる行動ができる“良き市民”となるべく、更に学びを深めて参りたいと心新たにしています。

試験以外では学習センターに行く機会がほとんどなかった私ではありますが、しばらくは来ることがないかと思うと、学舎からの帰り道に少々思いが残りました。来春には間に合いませんが、続く春には修士課程の学生として復帰させて頂きたく思っています。無事に希望がかなえられましたら、また宜しくお願ひします。

末筆ながら、放送大学岡山学習センターのご発展、諸先生方や職員の方々、在校生の皆様方のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成30年度第2学期入学者の集い

入学者201名（教養学部180名 大学院21名）の方がご入学されました。

9月30日に予定しておりました式は、台風24号接近に伴い、参加者の安全を考慮した結果、中止いたしました。

卒業生からのメッセージ

教養学部 生活と福祉コース卒業
卒業生代表

黒川純子

「私の学生生活」

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

私は2006年4月に入学致しました。

「人間の探究」現在の「人間と文化」コースを専攻して12年がたちましたが、本当に学ぶことの幸せを思いながらの日々でした。

ただ最初は、おそろおそろ1科目を選択し、そして教材の難しい言葉や文章に悪戦苦闘したことが今もなつかしく思い出されます。

卒業のことは殆ど頭にはなく、楽しく勉強したかったので、自分が興味をもった科目を半期に1つから3つ選んで学習しました。

源氏物語の世界にため息をつき、宇宙銀河の神秘に胸がざわつくと、とても新鮮で貴重な学生生活でした。中でも特に思い起こされるのは、脳に重い障がいを持って生まれてきた孫をこの腕に抱いた時です。言いようのない不安や悲しみでいっぱいでした。「生活と福祉」コースの中から障がいに関する科目を受講しました。車イスの先生の授業もありました。障がいを持つ人達の為に、沢山の様々な取り組みがなされていることを知りました。人として尊重されていると思いました。

授かった命の尊さに変わりはないのだ!!と思うと、ますます孫のことが愛おしくなり、顔を見る度に「この子は宝!わが家の宝!うちにきてくれてありがとう」と繰り返し言うようになりました。その子も今、小学5年生です。

専攻以外でも自由に選んで学習できることは何よりうれしいことでした。

学習センターに通う中での楽しみもありました。岡山大学入口の木立ちの中に1本のメタセコイヤの木があります。この木に勝手にこっそり名前をつけて、その場所は友人と2人で「コスモス」と決め、そこでいただくお昼の時間はいつも癒されるひとときでした。

又、多くの人達にも出会えました。いくつになっても学ぼうという志を持った人達、大切なこの今という時を共有できる仲間がいる。それを思う時、じんわりと満たされてくるものがあります。家族への感謝の思いも湧いてきます。

この度卒業とはなりましたが、まだまだ知らないことが沢山あります。再び入学して、また知る喜びを教えてくださいたいと切に願っております。そして、また学生証を持つことができる!と楽しみにもしています。

大学からのお知らせ

学生証

「学生証」は、単位認定試験受験、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録の際などに必要です。学習センター窓口でお渡しいたします。

平成30年度第2学期の
新規入学・継続入学の方

入学許可書を提示してください

有効期限切れの方

有効期限切れの学生証と引き換えです

*詳細は【学生生活の葉】学部P. 18~20 大学院P. 24~28

放送授業・オンライン授業について

教務からのお知らせ

2018年度第2学期10月から1月までの学習スケジュールをお知らせします。

10月から1月までの学習スケジュールをお知らせします。
チェック欄を設けていますので、確認作業にご活用ください。



10
月

放送授業開始

【放送授業開始日】：10月1日(月)から始まっています。
テレビ、ラジオで全15回の放送授業が始まります。

＜オンライン授業を履修される方へ＞

全ての学習をオンライン上で行います。

*学期が始まったら、必ず、授業のページにアクセスし、課題、提出期間を確認して学習をはじめてください。

『学生生活の葉』
(学 部：P.29～)
(大学院：P.41～)

11
月

受験センターの変更について

転勤・転居等のやむを得ない事情により所属学習センター以外で受験をご希望の場合は、受験センターの変更手続きをしてください。

(郵送)「単位認定試験受験センター変更願」：10月1日(月)～11月23日(金) 大学本部必着
(インターネット)システムWAKABAでの届出：10月1日(月)9:00～11月30日(金)24:00

*入学後、住所や連絡先電話番号に変更があった方は、速やかに『住所等変更届』(『学生生活の葉』巻末様式4)を学習センターに提出してください。届出はシステムWAKABAからでもできます。

『学生生活の葉』
(学 部：P.71～)
(大学院：P.65～)

12
月

学生証をご確認ください!

学生証をお持ちですか?期限は切れていませんか?

単位認定試験時に本人確認のために必要ですので、お持ちでない方や期限が切れている方は、学習センターに取りに来てください。(再発行の場合は、手数料500円が必要です)

『学生生活の葉』
(学 部：P.18～)
(大学院：P.24～)

通信指導の提出

学期の途中に1回、一定の範囲で通信指導問題が出題されます。

単位認定試験の受験資格を得るために、通信指導の提出が必要です。

【通信指導送付時期】：8月下旬～11月上旬

(印刷教材と一緒に届いています。一部、別に発送する場合があります。)

*11月5日までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

【通信指導提出期間】

郵送による提出の場合：11月16日(金)～11月30日(金) 大学本部必着

「Web通信指導」による提出の場合

：11月9日(金)10:00～11月30日(金)17:00

『学生生活の葉』
(学 部：P.66～)
(大学院：P.60～)



1
月

通信指導の結果返送と試験通知(受験票)

【添削結果返送時期】：12月末頃

【試験通知(受験票)送付時期】：試験日の約1週間前までに送付。

*1月17日(木)までに届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111(総合受付))に連絡してください。

*添削結果と試験通知(受験票)の到着が前後することがあります。

『学生生活の葉』
(学 部：P.69～)
(大学院：P.63～)

客員教授紹介

教務からのお知らせ

学生のみなさん、快適な学生生活を送っていますか？学習が思うように進まない、孤独な学習に不安を感じている、そんな悩みをお持ちの方は、ぜひ学習相談室に足を運んでみてください。岡山学習センターでは、経験豊富な10人の客員教員の先生方が、特別セミナー・学習相談を実施しております。

*学習相談は事前予約が必要です。

*学習相談の日程は前月の末頃に決定します。

*曜日は変更になることがあります。



松本 俊郎 先生
(岡山大学名誉教授・所長)

専門 東洋経済史・植民地経済史

学習相談
随時



永田 博 先生
(元川崎医療福祉大学教授)

専門 言語心理学

学習相談
土曜日



磯部 作 先生
(元日本福祉大学教授)

専門 人文地理学

学習相談
火曜日



粟屋 剛 先生
(岡山商科大学教授)
(岡山大学名誉教授)

専門 生命倫理学

学習相談
(特別セミナー開催日)
金曜日



三浦 健志 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 環境気象学

学習相談
水曜日



坂口 英 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 動物栄養生理学

学習相談
火曜日



久野 修義 先生
(岡山大学名誉教授)

専門 日本史

学習相談
火曜日



堀内 孝 先生
(岡山大学教授)

専門 社会心理学
認知心理学

学習相談
金曜日



岡田 和也 先生
(岡山大学准教授)

専門 英米文学

学習相談
火曜日



古関 すま子 先生
(駒澤大学非常勤講師)

専門 身体芸術学

学習相談
金曜日

図書館連携講座のご案内

放送大学岡山学習センターでは開かれた大学として、一般の方々にも放送大学を知っていただくため、特別セミナーとは別に図書館と連携し、公開講座を開催しています。

日 時：12月1日（土）13：30～15：00（入場無料・申し込み必要 定員120名）
場 所：岡山県立図書館2階 多目的ホール
講 師：岡山学習センター客員准教授 古関 すま子先生
演 題：「フランス舞踏日記」
申し込み先：岡山県立図書館（TEL：086-224-1286 / FAX：086-224-1208）
講座実施の1カ月前から受付いたします。

日 時：12月8日（土）10：30～12：00（入場無料・申し込み必要 定員20名）
場 所：倉敷市立中央図書館
講 師：岡山学習センター客員教授 三浦 健志先生
演 題：「平成30年7月豪雨」時の岡山県下の降雨状況について」
申し込み先：倉敷市立中央図書館（TEL：086-425-6030 / FAX：086-427-9110）
11月5日（月）9：00から受付を開始し、定員に達し次第終了させていただきます。

日 時：12月15日（土）13：30～15：00（入場無料・申し込み不要）
場 所：津山市立図書館 視聴覚室
講 師：岡山学習センター客員教授 粟屋 剛先生
演 題：「人生最後の仕事―「死」にどう備えるか―」

行事報告

日 時：9月8日（土）13：30～15：00
場 所：新見市学術交流センター
講 師：岡山学習センター客員教授 磯部 作先生
演 題：「介護・看取りを考える
―妻を14年間介護した経験などを踏まえて―」

日 時：9月22日（土）14：00～15：30
場 所：ライフパーク倉敷 視聴覚ホール
講 師：岡山学習センター客員教授 坂口 英先生
演 題：「ウサギはなぜフンを食べる？」



赤レンガフォーラムを終えて

教養学部 全科履修生 奥山 英子



発表者の奥山英子さん

6月に岡山学習センターの祇園さんから、赤レンガフォーラムで、卒業研究報告書について発表を依頼された時は、正直、戸惑いました。人前で話すことが苦手なので、お断りしようかとも思いましたが、こういう経験はなかなかできないと、思い切って、挑戦してみることにしました。

7月、8月は、発表の準備に追われました。クィーンの「ボヘミアン・ラプソディ」を全く知らない方にもわかりやすいように、何度も原稿を書き直し、スライドを作り直しました。とても大変な作業でしたが、放送大学で知り合った学友たちからの助言や、「楽しみにしているよ」「絶対に、発表を聞きに行くからね」との言葉に励まされました。また、学習センターの職員の方たちがフォーラムの準備のために忙しく働いている姿を見て、たくさんの人の支えがあって、私は発

表することができるのだと大変ありがたく思いました。9月1日、当日は、緊張し、無我夢中でしたが、無事に終わることができました。発表を聞いてくださった皆様、ありがとうございました。発表後も、たくさんの方から声をかけていただきました。思い切って挑戦して良かったです。



発表後の質疑応答の様子

美術館見学講座“モネ、ルノアールからピカソまで”を鑑賞して

教養学部 全科履修生 小林 忠夫

本年7月8日(日)岡山県立美術館で放送大学岡山学習センター主催の絵画展へ大勢の学生に交わって参加しました。岡山の地には大原美術館という恵まれた施設が整備されているので、ゆったりと鑑賞できる機会に浴しているものです。さて、今から50数年前に当該美術館にてルノアールの「裸婦」の素晴らしさのあまり実物大の写真を入手したものですから、久々の再会とということとなり、いくぶんワクワクした気持ちを交えて楽しみにして当日を迎えました。

モネなど3人ともども平素の考え・思いを思想家による画才が表出されたものとしてキャンパスにあらわれていると言ってしまうのではないのでしょうか。もう一方でさめた見方がゆるされるならば、モネによる貨物列車の描写はいかにも動きだしそうな瞬間を捉えて表現する能力には驚かされましたし、さらにはシスレーの画面に現れている跨線橋の存在には驚かされるものがありました。なんとならば、欧州においては20世紀の中盤にはすでに整備されているということに

なりますが、わが日本では遅れること数十年の鉄道施設であり、隔世の感に思い知らされた。ともあれいずれにしても欧州における重厚な思想に敬服します。

最後にこのたびの機会に再認識させられたこととして、ピカソの梨を主体とした静物画はとても親しみの湧くものとして馴染めました。なんとならば、あまりにも抽象的絵画にしか目に触れていないために、ピカソは縁遠い存在として看過してきたことに猛省する機会を得たわけです。今後の姿勢を大幅に塗り替えていかねばなりません。

ところで館内の写真撮影制限措置に関して一言申し上げます。従来美術館内での写真撮影は禁止されるものと常識として受け止めていましたが、ロシアのエルミタージュ美術館等々欧州での写真撮影制限は原則ありえません。このたびは一部緩和されましたので、今後も撮影禁止措置緩和を拡大されることを期待します。

2018年7月10日

同窓会だより

西日本豪雨災害に見舞われて……その時私は

修士選科生 水川 定子

平成30年7月6日…この日を私は忘れないだろう！この日は天気予報通りの大雨でした。早朝からテレビは在来線の不通を放送していました。朝早く起きだしていた私は朝食の支度をしながら、主人の「在来線がダメなら車で行く。」という声をあきらめ顔で聞き、「こんな大雨の中、在来線が止まるくらいだから面接授業も中止になる。」と思いつつ送りだしました。

携帯に続々と警報のブザーが鳴り、すぐそばの公会堂の拡声器が避難を呼びかけ出したところ、夜11時45分サイレンが避難指示に切り替わりました。

こんな真夜中、知らない土地で、まして聞いたこともない小学校へ避難！そんな、私、車に乗れない！免許証返上しちゃうもの！諦めて、いつの間にか眠り、翌朝起きた時には、隣家の敷地が水で覆われていました。これは、と思いつつ繋がらなかった主人の携帯のボタンを押していました。繋がった！！主人は「キャンデイは？」と言いました。しまった、愛犬キャンデイのことは忘れていた！！急いで勝手口に向かいました。もう水がそこまで来ていました。長靴を出し水の中へ足をいれてみると、脛まで浸かりました。キャンデイの犬小屋はもっと坂下にあることに気づいた私は、これは大変！私浸っちゃう！「キャンデイ！きつと助けに来るから！」とキャンデイの切なそうな鳴き声を後にしました。

幸い、キャンデイは近所の勇氣ある人のお蔭で、すぐに助け出されました。その人も顎の先まで水に浸かりながらの救出でした。大勢の人に見守られながら救出されたキャンデイは、目を血走らせて私に駆け寄りました。

このことで、私は災害にあっては弱者に気を配ることの大切さ、警報が出たら早めに避難することの必要を身をもって体験したといえます。これまで災害とゆかりのなかった私は、多くのボランティアの人たちに温かく接していただき、ああ日本の「絆」とはこういうことを指しているんだと、改めて思い知らされました。

放送大学の皆さまには、早速に駆けつけていただき被災した農機具の清掃やら床に溜まった泥の掃き出しやらと、暑い中、黙々と作業していただきました。また断水と聞き、重い水をたくさんたくさん運んでくださいました。

感謝の念で一杯です。ありがとうございます。さらには、同窓会の皆さまの発起で支援金のご心配までいただきました。私共も倉敷市から義援金の支給を受けました。お蔭をもちまして我が家の復興への足取りも少しずつではありますが、前を向いて進んでいます。

これも偏に皆様方の御心使いの賜です。ご芳志誠にありがとうございます。

西日本豪雨災害義援金募金のご報告

西日本豪雨災害義援金募金にご協力いただきまして有難うございました。義援金総額=24,461円を8月17日 日赤岡山県支部に募金しました。募金者名は「放送大学岡山学習センター一同」としています。

平成30年10月6日 同窓会 河上勝利

スケジュール

10 OCT.	月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

11 NOV.	月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

12 DEC.	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

※カレンダーの 部分は閉所日です。

- 10月
- 3日(水) 岡山大学附属図書館利用ガイダンス
 - 6日(土) 大学院第1次選考筆記試験【修士・博士】
 - 17日(水) 面接授業空席発表
 - 24日(水) 面接授業追加登録開始
 - 25日(木) 教員免許更新講習生受付開始
(~11/22)

- 11月
- 3日(土) 放送大学岡山学習センター大学祭
 - 11日(日) 臨時閉所
 - 16日(金) 第2学期通信指導提出開始(郵送)
 - 17日(土) 大学院第2次選考面接試験【修士】
(~11/18)
 - 22日(木) 教員免許更新講習生募集締切
 - 23日(金) 学生研修旅行
 - 30日(金) 第2学期通信指導提出締切
(WEB/郵送*本部必着)

- December 12月
- 1日(土) 第1学期学生募集受付開始(第1回)
(~2/28)

人事異動



平成30年7月8日付で着任
図書
坪田真理子



平成30年8月1日付で着任
事務職員
山下 明美



平成30年8月1日付で着任
図書
稲垣 裕子

事務室からのお知らせ

◆岡山学習センターの開所時間について

- ・通常は月曜日と祝日を除く、火曜日から金曜日の午前10時から午後6時30分までです。
- ・土・日曜日の開所時間は午前9時30分から午後6時までです。
- ・単位認定試験期間は午前9時から午後7時までです。
- ・閉所日は月曜日、祝日、年末年始、その他所長が特に必要と認める日です。

◆台風による臨時閉所について

- ・岡山市に暴風警報が発令された場合、岡山学習センターは閉所します。
(利用の手引き p 3 参照)

放送大学岡山学習センター 〒700-0082 岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス内)
TEL : 086-254-9240 FAX : 086-254-9286 e-mail : okayama-sc@uj.ac.jp

HP : [岡山学習センター](#) またはQRコード

